

## 柵口小水力発電所事業性評価調査事業

### 1. 事業の目的

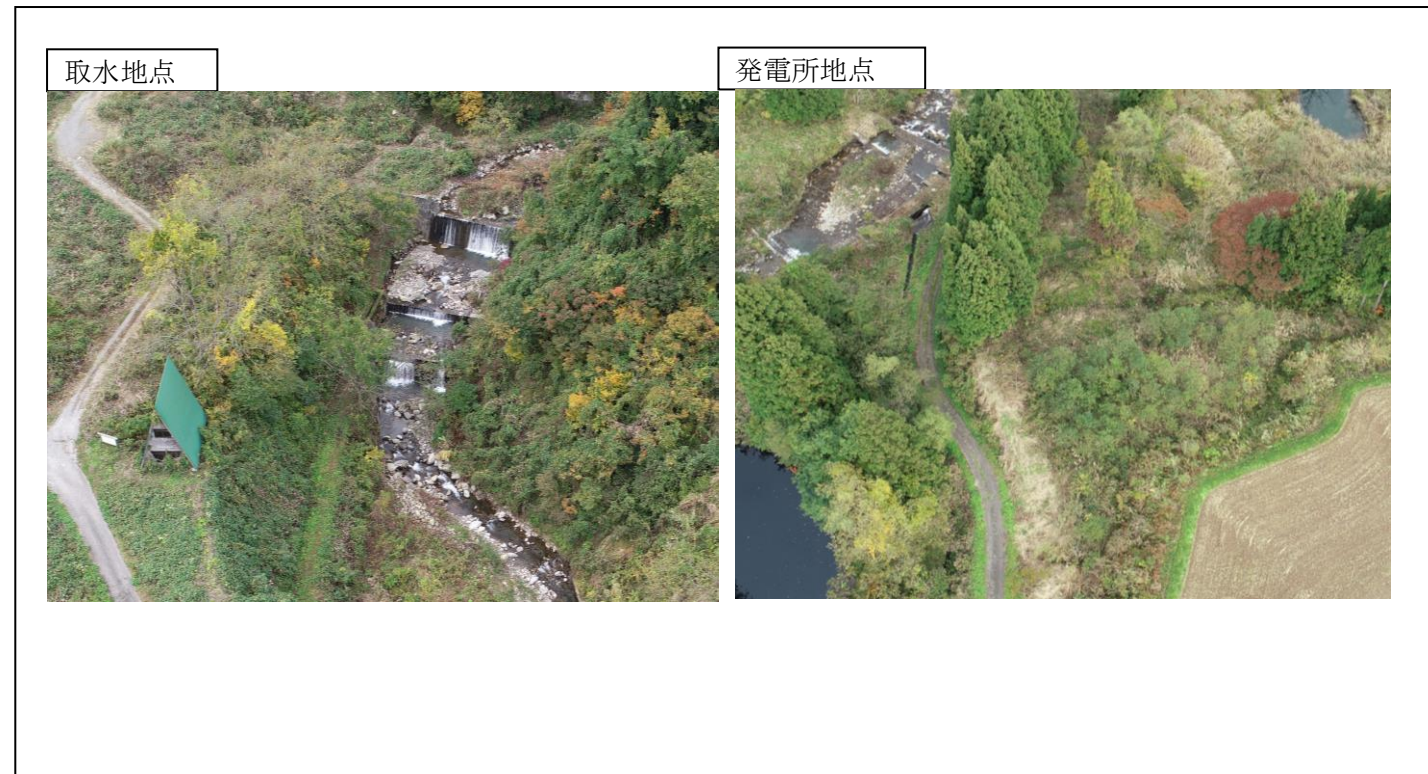
能生川水系湯沢川において、基本設計(構造計算含む)、地形測量(平面測量、路線測量等)、関係者意向調査を実施し、各調査結果を踏まえより精度の高い事業性評価を行う。

### 2. 事業の内容

- (1) 事業者名  
株式会社グリーン電力エンジニアリング
- (2) 事業名  
柵口小水力発電所事業性評価調査事業
- (3) 事業期間  
令和 1 年 9 月 3 日 ~ 令和 2 年 2 月 21 日
- (4) 調査を実施する発電設備の概要
  - a. 発電形式 : 水路式(流れ込み式)
  - b. 使用水量 : 0.33m/s
  - c. 有効落差 : 84.31m
  - d. 出力 : 197kW

### 3. 平成 31 年度の事業実施概要

- ① 基本設計  
基本事項(最大使用水量、発電形式等)、土木構造物、電気設備の検討を実施。
- ② 地形測量  
発電計画の詳細な落差、周辺の地形状況把握のため地形測量を実施。
- ③ 事業性評価  
年間発電量、イニシャルコスト、ランニングコストを基に事業性を評価。
- ④ 関係者意向調査  
関係する公共機関との協議を行い、必要手続きや課題点を確認した。



### 4. 事業の成果等

#### 〈基本設計〉

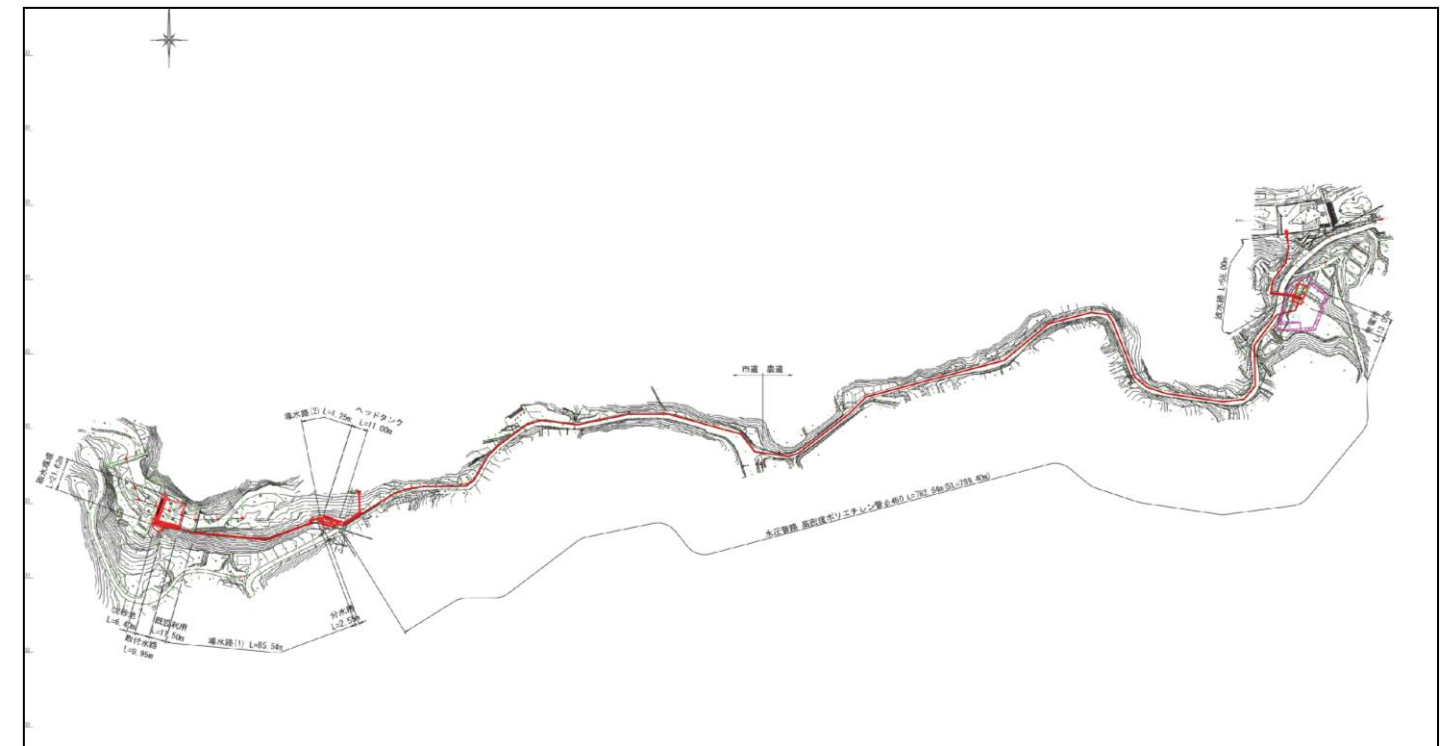
各種設計業務を実施したことにより、配管ルート及び各設備の配置を決定し、本小水力発電計画の総事業費を把握することができた。

また前述事項の決定により発電規模や年間売上を詳細に算定することができた。

#### 〈地形測量〉

各種測量調査によって、本発電計画のより詳細な落差、周囲の地形を把握することができた。

以上の調査事業によって、より詳細な工事費算出やリスクを把握できたことにより、事業性の可否判断に活用することができた。



### 5. 事業スケジュール

調査内容	平成 31 年度(実績)					
	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月
地形測量	■					
基本設計	■					
事業性評価					■	